

岡山ESDプロジェクト参加事業報告(2)

環境カウンセラー 浅野浩一

1. 事業のねらい

基本として一般の人々を対象に、地域の仕組みや様々な地域の状態を知ること、**次世代に向けての考え**方を学び、持続可能な共生社会に貢献する気付きを受講生に提供します。

2. 第2弾(全3弾) 『生活と環境』

『生活と環境』をテーマに、企業市民を対象とした学習講座を、平成 24 年 2 月 25 日(土)の 13 時から 16 時で開催しました。受講者は大人 9 人でした。第 1 弾は子ども向けでしたが、第 2 弾は大人向けの講座内容となりました。講師は、稲見圭紅先生(株エイブルコンサルタント)と仲井俊文先生(株サンキョウ-エンビックス所属)で、それぞれ特徴のある講義でした。稲見先生は、「食と健康と環境」をテーマとした講義で、食の安全を通じて健康や環境は、一人ひとりの判断、行動が大切であること、次世代へは、その行動結果が顕著に現れることなど、私たちが考えなければならないことを解りやすく説明して頂きました。仲井先生は「市場のグリーン化について」をテーマに、企業が環境に配慮している証のエコマーク等に対して、消費者は、どれくらい知っているのか、環境配慮製品をどのように考えているのか等、統計的データを基に、受講生に問いかけながら、市場のグリーン化について説明して頂きました。受講生は、終始真剣な表情で聞いていました。

《学習講座の風景》



稲見先生



講義風景



仲井先生



講義風景

3. まとめ

第 2 弾は、物事が複雑化して来ている今の社会の中で、生活も環境も一人ひとりが責任を持った判断、行動が必要だということに気付ける内容だったと思います。